２０２６年10月19日
第74号

JR東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本
発行人　椀田優一
編　集　情宣担当
ホームページ
http://www.jreu-yokohama1.jp/

横地申第２号　南武線と鶴見線乗務業務の一元化に関する解明申し入れ　団体交渉を行う！⑦

25. 乗務員の定例訓練をどのように行うのか明らかにすること。
【会社回答】乗務可能な社員による対応や送り込み等を含め、中原乗務当直の指示に従い乗務をすることとなる。

組　合	会　社
線区毎に分けて訓練を行うのか。	鶴見乗務・中原乗務の指導担当で調整中である。不安無く乗務できるようにしていく。省令に則り行いつつ、フォローしていく考えである。
交番組で分けた場合、乗らない線区の訓練は行うのか。	「知らない」「わからない」状態にはしない。指導担当の負担も考慮しつつ、乗務員の習熟も図っていく。
望ましい姿として両方乗務ができることである。穴が開いた時に乗務できるようにするべきである。	会社としても業務一元化、１ 交番化を目指している。訓練についても考えていく。
現車訓練についてもしっかり行うこと。	鶴見乗務・中原乗務の指導で連携して考えていく。

26. 輸送混乱により、便乗で鶴見駅また尻手駅あるいは中原乗務に移動できなくなった場合の取り扱い方を明らかにすること。
【会社回答】乗務可能な社員による対応や送り込み等を含め、中原乗務当直の指示に従い業務をすることとなる。

組　合	会　社
具体的に考えている内容を示すこと。	別の手段を指示することとなる。
業務用自動車での送り込みは想定しているのか。	想定している。バス利用等も含めて考えている。
業務用自動車の運転は誰が行うのか。	管理者限定で運転できるようにしていたが、検討中である。
中原乗務には業務用自動車を配置しているのか。	緊急用ではないが、業務用自動車は１台配置している。
業務一元化で業務用自動車の台数は増やすのか。	検討中である。
違う交番の乗務員を飛びつきで乗務させることは考えているのか。	状況に応じて対応することとなる。教育ができていない乗務員を乗せることはしない。乗務できる条件にある方に乗務していただくこととなる。

27. 線見中に継続困難になった場合、当該乗務員の乗務交番について、どのように対応するのか明らかにすること。
【会社回答】習熟状況を踏まえながら教育・訓練など必要なフォローを継続して実施し、状況に応じて対応することとなる。

組　合	会　社
片方しか乗務できないといった場合、どのように考えているのか。	全線区乗務できるように目指すが、乗れるようになるまでフォローする考えである。
線見中に継続困難となった場合はどうするのか。	目標は１交番化だが、「いつまでに」とはしない。個別フォローを実施していく考えである。不安なままで乗務させるようなことはしない。
将来的に１交番の目標はあっても、個別に見てフォローしていくという考えでよいか。	その通りである。

28. 線見ならびに単独乗務にあたっては、本人の意向ならびに適性に配慮すること。
【会社回答】習熟状況を踏まえながら教育・訓練など必要なフォローを継続して実施し、状況に応じて対応することとなる。

組　合	会　社
社員本人の意向ならびに適性は尊重するのか。	コミュニケーションを図りながら、乗務できるように目指していく。無理な教育は行わない。3線区乗務してもらえるようにしていく。

次号⑧に続く